

第 2 回 臨 時 会 会 議 録 目 次

第 1 号 (5 月 2 0 日) (火曜日)

開 会	5
開 議	5
日程第 1 会議録署名議員の指名	5
日程第 2 会期の決定	5
日程第 3 承認第 1 号専決処分 (日置市税条例等の一部改正) につき承認を求めることについて	5
日程第 4 承認第 2 号専決処分 (日置市国民健康保険税条例の一部改正) につき承認を求め ることについて	5
日程第 5 承認第 3 号専決処分 (平成 2 5 年度日置市一般会計補正予算 (第 1 0 号)) につき承 認を求めることについて	5
宮路市長報告	5
福元総務企画部長	6
池満 渉君	7
脇税務課長補佐	7
池満 渉君	7
宮路市長	8
日程第 6 議案第 3 2 号湯之元第一地区土地区画整理事業 (交付金) 湯之元橋上部工工事請負契 約の締結について	8
宮路市長提案理由説明	9
瀬川産業建設部長	9
閉 会	1 0

平成26年第2回（5月）日置市議会臨時会

1. 会期日程

月 日	曜	会 議 別	摘 要
5月20日	火	本 会 議	開 会

2. 付議事件

議案番号	事 件 名
承認第 1号	専決処分（日置市税条例等の一部改正）につき承認を求めることについて
承認第 2号	専決処分（日置市国民健康保険税条例の一部改正）につき承認を求めることについて
承認第 3号	専決処分（平成25年度日置市一般会計補正予算（第10号））につき承認を求めることについて
議案第32号	湯之元第一地区土地区画整理事業（交付金）湯之元橋上部工工事請負契約の締結について

第 1 号 (5 月 2 0 日)

議事日程（第1号）

日 程	事 件 名
日程第 1	会議録署名議員の指名
日程第 2	会期の決定
日程第 3	承認第 1号 専決処分（日置市税条例等の一部改正）につき承認を求めることについて
日程第 4	承認第 2号 専決処分（日置市国民健康保険税条例の一部改正）につき承認を求めることについて
日程第 5	承認第 3号 専決処分（平成25年度日置市一般会計補正予算（第10号））につき承認を 求めることについて
日程第 6	議案第32号 湯之元第一地区土地区画整理事業（交付金）湯之元橋上部工工事請負契約の締 結について

本会議（5月20日）（火曜）

出席議員 22名

1番	中村 尉司 君	2番	畠中 弘紀 君
3番	留盛 浩一郎 君	4番	橋口 正人 君
5番	黒田 澄子さん	6番	下御領 昭博 君
7番	山口 初美さん	8番	出水 賢太郎 君
9番	上園 哲生 君	10番	門松 慶一 君
11番	坂口 洋之 君	12番	花木 千鶴さん
13番	並松 安文 君	14番	大園 貴文 君
15番	漆島 政人 君	16番	中島 昭 君
17番	田畑 純二 君	18番	池満 渉 君
19番	長野 嗟や子さん	20番	松尾 公裕 君
21番	成田 浩 君	22番	宇田 栄 君

欠席議員 0名

事務局職員出席者

事務局 長	上園 博文 君	次長兼議事調査係長	松元 基浩 君
議事調査係	下野 裕輝 君		

地方自治法第121条による出席者

市 長	宮路 高光 君	副 市 長	小園 義徳 君
総務企画部長	福元 悟 君	市民福祉部長	吉丸 三郎 君
産業建設部長	瀬川 利英 君	総務課長	野崎 博志 君
財政管財課長	銚之原 政実 君	税務課長補佐	脇 博文 君
市民生活課長	有村 芳文 君	建設課長	桃北 清次 君

午前10時00分開会

△開 会

○議長（宇田 栄君）

ただいまから平成26年第2回日置市議会臨時会を開会します。

△開 議

○議長（宇田 栄君）

これより本日の会議を開きます。

△日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（宇田 栄君）

日程第1、会議録署名議員を指名します。

会議録署名議員は、会議規則第88条の規定によって、並松安文君、大園貴文君を指名します。

△日程第2 会期の決定

○議長（宇田 栄君）

日程第2、会期の決定を議題とします。

お諮りします。本臨時会の会期は、本日1日限りとしたいと思えます。ご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（宇田 栄君）

異議なしと認めます。したがって、会期は本日1日限りと決定いたしました。

△日程第3 承認第1号専決処分（日置市税条例等の一部改正）につき承認を求めることについて

△日程第4 承認第2号専決処分（日置市国民健康保険税条例の一部改正）につき承認を求めることについて

△日程第5 承認第3号専決処分（平成25年度日置市一般会計補

正予算（第10号））につき承認を求めることについて

○議長（宇田 栄君）

日程第3、承認第1号専決処分（日置市税条例等の一部改正）につき承認を求めることについてから日程第5、承認第3号専決処分（平成25年度日置市一般会計補正予算（第10号））につき承認を求めることについてまでの3件を一括議題とします。

本件について、市長の報告を求めます。

〔市長宮路高光君登壇〕

○市長（宮路高光君）

承認第1号は専決処分（日置市税条例等の一部改正）につき承認を求めることについてであります。

地方税法の一部を改正する法律の一部が、平成26年4月1日施行されることに伴い、緊急を要したため日置市税条例等の一部を改正したものであります。

次に、承認第2号は専決処分（日置市国民健康保険税条例の一部改正）につき承認を求めることについてであります。

地方税法施行令の一部を改正する政令が、平成26年3月31日に公布されたことに伴い、緊急を要したため日置市国民健康保険税条例の一部を改正したものであります。

以上2件の内容につきましては、総務企画部長に説明をさせます。

次に、承認第3号は専決処分（平成25年度日置市一般会計補正予算（第10号））につき承認を求めることについてであります。

平成25年度一般会計歳入歳出予算の市税、地方交付税、県支出金、寄附金、繰入金及び市債の確定及び土木費の執行について緊急を要したため予算措置したものであります。また、土木費の公営住宅建設事業費の繰越明許費に変更がありましたので、補正を行いました。

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ54万8,000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ262億4,410万8,000円とするものであります。

歳入では、市税で市民税、法人税の見込みにより38万8,000円増額計上いたしました。

地方交付税では、特別交付税の交付決定により3億4,596万円を増額計上いたしました。

県支出金では、衛生費県補助金の海岸漂着物地域対策推進事業費県補助金の増額、民生費県委託金の社会福祉統計調査県交付金の増額により122万4,000円を増額計上いたしました。

寄附金では、伊集院駅周辺整備事業寄附金の増額により54万8,000円を増額計上いたしました。

繰入金では、財政調整繰入金、施設整備基金繰入金で、歳入歳出予算の調整による減額により3億4,147万2,000円を減額計上いたしました。

市債では、総務債で自治会育成交付金確定による増額、土木債で市道整備事業費確定による減額、消防債で伊集院方面団北分団車庫建設工事費確定による減額、災害復旧費で現年度補助農地農業用施設災害復旧事業費確定による減額により610万円を減額計上いたしました。

歳出では、土木費の都市計画費で伊集院駅周辺事業寄附金積立金費の増額により54万8,000円を増額計上いたしました。

以上、3件についてご審議をよろしく願います。

○総務企画部長（福元 悟君）

それでは、まず承認第1号について、別紙により補足説明を申し上げます。お聞きいただきたいと思っております。

第1条のくくりの中で、まず附則第6条、

それから第6条の2、第6条の3の削除は、単に課税標準の計算の細目を定めるものであるため、地方税法、附則において規定され、条文の簡素化を図るために条例には規定しないことによる削除でございます。

次の附則第8条の改正は、肉用牛の売却による事業所得の課税の特例について、適用期限を平成27年度を平成30年度に改めるものでございます。

それから、附則の第10条の2の改正は償却資産に係る課税標準の特例措置に創設に伴う項の新設と項番号の整理など、条項ずれが生じたことによる変更でございます。

第1項の新設は、汚水または廃液処理施設の課税標準の割合を3分の1とするものです。第2項の新設は大気汚染防止法の指定物質排出抑制施設の課税標準の割合を2分の1とするものです。第3項の新設は、土壤汚染対策法の特定有害物質排出抑制施設の課税標準の割合を2分の1とするものです。第7項の新設は、浸水防止用設備に係る課税標準の割合を3分の2とするものです。それから、第8項の新設はノンフロン製品に係る課税標準の割合を4分の3とするものであります。

次に、附則第10条の3の改正でございます。耐震改修が行われた一定の既存建物に係る税額の軽減措置の創設ということで第9項を新設し、内容につきましては手続等について規定したものでございます。

それから附則、ページが変わりますが、附則第17条の2の改正は有料住宅地の造成等のために、土地等を譲渡した場合の長期譲渡所得に係る課税の特例について、適用期限を平成26年度までを平成29年度までに改正し、3年間延長するものでございます。

次に、附則第21条と附則第21条の2の改正は、法律改正にあわせての改正で、規定内容の明確化と項の整理を行うものであります。

次に、第2条のくくりの関係ですが、日置市税条例の一部を改正する条例、平成25年日置市条例第20号の一部改正でございます。同様に、法律改正にあわせての改正で項の整理と規定を追加するものです。

次に、附則についてですが、第1条にこの条例は平成26年4月1日から施行し、施行期日を規定してございます。第2条に市民税に関する経過措置として、それから第3条では固定資産税に関する経過措置を規定してございます。

次に、承認第2号について別紙により説明をさせていただきます。

国民健康保険税条例の一部改正の内容としましては、条例第2条の改正では後期高齢者支援金分の課税限度額を14万円から16万円へ、介護納付金分の課税限度額を12万円から14万円へ引き上げるものでございます。18条の改正は、条項のずれによる条文整備でございます。

次に、第23条の改正は後期高齢者支援金分と介護保険分の課税限度額の引き上げによる改正と、同条第2号で当該納税義務者を除くを削ることにより、5割軽減の基準について24万5,000円を乗ずる被保険者数に世帯主を含めるものでございます。第3号では、軽減措置に係る2割軽減判定所得の算定方法の加算金額を35万円から45万円に引き上げるものでございます。

附則としまして、この条例は平成26年4月1日から施行するものでございます。

それから、第2項では適用区分の関係で規定してございます。ご審議をよろしく願いたします。

○議長（宇田 栄君）

これから、3件について質疑を行います。質疑はありませんか。

○18番（池満 渉君）

承認第3号について、1点だけ質疑をいた

します。ほぼ平成25年度の決算額がそろってくるわけでありますが、5月いっぱいの整備期間を経て、それぞれ反省やらいろんなこともあるでしょう。また、議会での決算委員会などでのいろんなこともあるんですが、この歳入の中でほぼ確定ですけれども、個人と法人の市民税ですね、国庫収入ですが、補正の中でいわゆる個人については3,600万円ほどふえた。ふえたといえますか、予算よりも。法人については、大体同額くらいの3,500万円ほどが減ったというような感じではありますが、この個人、法人の増あるいは減の要因といえますか、そこ辺にどのような背景があったのかということをご説明をいただきたいと思います。

○税務課長補佐（脇 博文君）

個人住民税の3,600万円の増額の主なものにつきましては、平成25年度当初予算の編成時におきまして、対前年比98%で予算計上しておりましたので、今回の確定により増額となりましたので、専決補正で措置をさせていただきました。

なお、法人税につきましては製造業で約2,000万円の減、それからサービス業で約800万円の減、それから病院等の医療業で約300万円の減が見込まれるため、今回の減額補正となりました。

○18番（池満 渉君）

わかりました。平成24年度の実績をもとにということですが、1年翌年ということ、結局24年からすると25年翌年になるわけですがけれども、ここら辺の増減についてぜひどのような要因があってこのような変動があったのかということ、しっかり今後されるんですが、分析をしていただきたいと。

そして、そのことを為替相場の問題あるいは本市の政策、あるいは本市の努力だけではなし得ない社会の変動は当然でございます。し

かしながら、もしかしたら日置市独自のやり方で幾らかふやせるかもしれないし、あるいは減る分を軽減できるかもしれない、今後ですね。そういったことをどのような形で、これからこの数字を関係各課、あるいは庁議、部課長会などもあるでしょうが、生かしていくられるのか、この結果について今後どのような検討をされるのか、そういったことをお伺いをしたいと思います。

○市長（宮路高光君）

今、ご指摘ございましたとおり、特に製造業等につきまして大変こういう国際的な中で、私どものこの地域におきます法人税も減ってきております。私ども、用地交流ということで約二十四、五の団体といろいろと交流を重ねておりますので、また企業の皆様方のご意見を十分拝聴しながら、今回のことも分析しながら、また庁議等でも十分論議をしていきたいと思っております。

○議長（宇田 栄君）

ほかに質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（宇田 栄君）

これで質疑を終わります。

お諮りします。日程第3、承認第1号から日程第5、承認第3号までの3件は、会議規則第37条第3項の規定により委員会付託を省略したいと思います。ご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（宇田 栄君）

異議なしと認めます。したがって、日程第3、承認第1号から日程第5、承認第3号までの3件は委員会付託を省略することに決定しました。

これから、承認第1号について討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（宇田 栄君）

討論なしと認めます。

これから承認第1号を採決します。

お諮りします。本件は決定することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（宇田 栄君）

異議なしと認めます。したがって、承認第1号専決処分（日置市税条例等の一部改正）につき承認を求めることについては可決されました。

これから、承認第2号について討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（宇田 栄君）

討論なしと認めます。

これから承認第2号を採決します。

お諮りします。本件は決定することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（宇田 栄君）

異議なしと認めます。したがって、承認第2号専決処分（日置市国民健康保険税条例の一部改正）につき承認を求めることについては可決されました。

これから、承認第3号について討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（宇田 栄君）

討論なしと認めます。

これから承認第3号採決します。

お諮りします。本件は決定することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（宇田 栄君）

異議なしと認めます。したがって、承認第3号専決処分（平成25年度日置市一般会計補正予算（第10号））につき承認を求めることについては可決されました。

△日程第6 議案第32号湯之元第一地

区土地区画整理事業（交付金）湯之元橋上部工工事請負契約の締結について

○議長（宇田 栄君）

日程第6、議案第32号湯之元第一地区土地区画整理事業（交付金）湯之元橋上部工工事請負契約の締結についてを議題とします。

本件について、提案理由の説明を求めます。

〔市長宮路高光君登壇〕

○市長（宮路高光君）

議案第32号は湯之元第一地区土地区画整理事業（交付金）湯之元橋上部工工事請負契約の締結についてであります。

湯之元第一地区土地区画整理事業（交付金）湯之元橋上部工工事を施行するため、工事請負仮契約を締結したので、地方自治法第96条第1項第5号及び日置市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得または処分に関する条例第2条の規定により提案するものであります。

内容につきましては、産業建設部長に説明させますので、ご審議をよろしくお願いたします。

○産業建設部長（瀬川利英君）

議案第32号は、湯之元第一地区土地区画整理事業（交付金）湯之元橋上部工工事の請負契約の締結について補足説明を申し上げます。

議案第32号は、湯之元第一地区土地区画整理事業において、湯之元橋上部工工事請負契約を締結するものです。工事の目的は、湯之元第一地区土地区画整理事業により居住環境や公園、道路網など利便性と安全性が確保された市街地整備を図るため、橋梁整備を行うものです。入札の方法は、公募型指名競争入札であります。

次のページに工事請負契約を添付してございます。

工事名が、湯之元第一地区土地区画整理事

業（交付金）湯之元橋上部工工事で、工事場所は日置市東市来町湯田地内、工期は議決後平成27年3月17日までを予定しております。請負代金額は1億5,367万3,200円で、うち消費税及び地方消費税の額は1,138万3,200円、契約保証金は保険会社と履行保証契約を締結するため免除となっております。解体工事に要する費用等は別紙のとおりとなっておりますが、該当はございません。契約の相手方は福岡県福岡市博多区綱場町2番2号、株式会社日本ピーエス福岡支店、執行役員支店長田中和幸でございます。

この工事について、発注者と受注者はおのおの対等な立場における合意に基づいて、別添の条項によって公正な請負契約を締結し審議に従って誠実にこれを履行するものとする。この契約の証として、本契約書2通を作成し、当事者が記名押印の上、各自1通保持する。

なお、契約書の第51条でこの契約は仮契約とし、発注者が議会に議決を終えたとき本契約として効力を生ずるものとするとなっております。仮契約締結の日は平成26年5月13日です。

入札の結果につきましては、次のページをごらんください。

入札執行日は平成26年5月7日で、予定価格は消費税を抜いた金額が1億5,810万円であります。落札金額は、先ほど申し上げました1億5,367万3,200円です。入札の参加者につきましては、公募型指名競争入札実施要綱により全て市外業者です。今回の入札では、7社の応募があり、入札の結果、1社が最低制限価格未満で失格、残り6社が同額でくじにより株式会社日本ピーエス福岡支店が落札という結果になりました。なお、予定価格に対する落札率は90%になります。

次のページが、落札業者の主な工事経歴でございます。

ここで、株式会社日本ピーエス福岡支店の会社概要についてご説明申し上げます。県知事認可は特定土木一式などの建設業です。資本金は、本社で1億5,000万円、過去3年の平均完成工事高は福岡支店で18億6,500万円でございます。営業年数は福岡支店で54年、社員数34人でうち技術職員が31人です。

次に、資料の図面につきましてご説明申し上げます。

湯之元第一地区土地区画整理事業（交付金）湯之元橋上部工工事の位置図になります。図面の左側が鹿児島本線JR湯之元駅で、図面の右側が国道3号、図面の中央が2級河川大里川で、図面の上段が上流側になります。仮設する湯之元橋を赤色で着色しております。

次のページが湯之元橋橋梁一般図の平面図になります。湯之元橋の橋長は38.80m、幅員が17.8mです。車道幅員は9m、歩道は4mの両側歩道となります。

次のページが湯之元橋橋梁一般図で、上段が側面図で河川の下流から上流を見た断面になります。下段の左は上部工の断面図で、湯之元駅から国道のほうを見た断面になります。下段の右側は主桁断面図になります。橋の形式はホストテンション方式PC単純バルブP桁橋となります。

以上で、補足説明を終わります。よろしくご審議くださいますようお願い申し上げます。

○議長（宇田 栄君）

これから、本件について質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（宇田 栄君）

質疑なしと認めます。

お諮りします。議案第32号は会議規則第37条第3項の規定により委員会付託を省略したいと思っております。ご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（宇田 栄君）

異議なしと認めます。したがって、議案第32号は委員会付託を省略することに決定しました。

これから、議案第32号について討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（宇田 栄君）

討論なしと認めます。

これから議案第32号を採決します。

お諮りします。本件は決定することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（宇田 栄君）

異議なしと認めます。したがって、議案第32号湯之元第一地区土地区画整理事業（交付金）湯之元橋上部工工事請負契約の締結については可決されました。

△閉 会

○議長（宇田 栄君）

以上で、本日の日程は全部終了しました。

これで平成26年第2回日置市議会臨時会を閉会します。

午前10時25分閉会

地方自治法第123条第2項の規定によってここに署名する。

日置市議会議長 宇田 栄

日置市議会議員 並松安文

日置市議会議員 大園貴文